

令和3年度 事業報告書

第1 事業内容

被害者やその家族、遺族からの相談に対して、犯罪被害者等の精神的被害を軽減するため、電話・面接相談の受理、被害者支援に関する情報を提供するなど電話相談室に設置された専用電話により、支援活動員が対応した。

相談・支援件数は1,892件で、前年度対比+77件、+4.2%の増加であった。犯罪の形態別では、殺人・傷害致死171件、全体の約9%、性犯罪被害926件、約49%、暴行・傷害42件、約2%、交通被害164件、約9%をそれぞれ占めた。

その内訳は、次表のとおりである。(令和3年4月1日～令和4年3月31日) (件)

殺人・傷害致死		強盗致死傷		性犯罪被害		暴行・傷害		交通被害		財産的被害	
171		2		926		42		164		5	
犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力
171	0	2	0	236	690	41	1	164	0	5	0
DV		ストーカー		虐待		その他		合計			
8		15		1		558		1892			
犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力
3	5	14	1	0	1	90	468	726		1166	

(注1) 内訳の「性暴力」は、県からの受託事業「ぎふ性暴力被害者支援センター」取り扱い分である。

(注2) 「その他」は、表の項目のいずれにも該当しないもので、家族・友人関係、生活不安、民事関係などである。

1 犯罪被害者等に対する電話・面接相談(事業)の充実

犯罪被害者等の精神的被害の回復と軽減を図るため、支援活動員による電話・面接相談を行った。

相談件数は、電話相談1,372件、メール・手紙相談290件、面接相談63件、合計1,725件、前年度対比+115件で約7%の増加であった。

その内訳は、次表のとおりである。(令和3年4月1日～令和4年3月31日) (件)

電話相談		メール・手紙相談		面接相談		合計	
1372		290		63		1725	
犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力
494	878	81	209	28	35	603	1122

(注1) 内訳の「性暴力」は、県からの受託事業「ぎふ性暴力被害者支援センター」取り扱い分である。

(注2) メール相談には、「ぎふ性暴力被害者支援センター」取り扱い分のLINE相談件数(7/19開始)が含まれる。

(注3) 面接相談は、性犯罪被害者のカウンセリングや加害者に対する損害賠償請求に関するもので、臨床心理士や弁護士等の専門家の助言、指導を受けて行った。

2 直接的支援活動の充実

被害者や遺族からの要請を受けて、相談員や支援活動員が警察署、検察庁、裁判所への付添いなどの直接的支援を行った。件数は、167件で、前年度対比-38件の約19%の減少であった。

その内訳は、次表のとおりである。(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(件)

警察関連支援		裁判関連支援		検察関連支援		弁護士法律相談付添い		行政窓口付添い	
15		44		16		12		4	
犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力
6	9	36	8	13	3	6	6	4	0
病院付添い		カウンセリング付添い		自宅訪問・生活支援		その他		合計	
13		6		13		44		167	
犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力
0	13	3	3	13	0	42	2	123	44

(注1 内訳の「性暴力」は、県からの受託事業「ぎふ性暴力被害者支援センター」取り扱い分である。

(注2 「その他」は、自助グループ支援、給付金申請補助、直接支援に関する面談相談件数である。

3 遠隔地における移動相談車の活用による移動相談業務

(1) 県内の遠隔地における相談に対応するため、日本財団の預保納付金事業による移動相談車を利活用し、東農地区は多治見市役所、飛騨地区は高山市役所において、それぞれ相談室の提供等の便宜、協力を得て、相談業務を実施した。

(2) 移動相談の周知を図るため、移動相談に関するポスターとリーフレットを関係市町村、警察署等関係行政機関に配布し、その広報に努めた。

相談実施回数等は、次表のとおりである。

移動相談場所	実施日時	実施回数
多治見市役所	毎月第2水曜日 午前11時～午後3時	11回※
高山市役所	毎月第4水曜日 午前11時～午後3時	8回※

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため6回中止

4 「ぎふ性暴力被害者支援センター」受託業務の推進

(1) 県子ども家庭課からの受託事業として、平成27年10月15日から当センターに「ぎふ性暴力被害者支援センター」(以下「ワンストップ支援センター」という。)を併設し、産婦人科医をはじめ関係機関との連携を強化し、適正な業務の運営を図っている。

(2) ワンストップ支援センターの業務を円滑にするため、県子ども家庭課が関係機関・団体の構成員による「運営連絡会議」を主宰し、円滑な業務推進のための協議等を行っており、これに参加している。

運営連絡会議の開催は、次表のとおりである。

開催日	内容	出席者
9月8日(水)	ぎふ性暴力被害者支援センター医療部会会議	事務局長・次長・相談員
11月29日(月)	ぎふ性暴力被害者支援センター運営連絡会議	事務局次長・相談員

(3) ぎふ性暴力被害者支援センターの相談受付状況(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

平日の午前10時から午後8時まで交替制で支援活動員が電話相談等に従事し、その他の時間は、県が委託して

いる外部業者が電話相談を受理し、引継ぎを受けている。また、毎月、第2火曜日及び第4火曜日の午後4時から午後8時まで、男性の性暴力被害者に対して、男性相談員による相談業務を実施している。

また、主として若年層の性暴力被害者がためらいなく相談できるよう、身近なSNS(LINE)による相談窓口を7月19日から開設し、運用している。

相談件数は、当センターで受けた電話相談(10時~20時)は565件、委託業者が受けた電話相談(20時~翌日10時)は313件であった。面接相談・メール・LINE相談を含めた相談件数は、1122件で、前年対比+138件(+14%)増加した。

相談内容は、強制性交等が89件で約8%、強制わいせつが151件で約14%、監護者わいせつ・監護者性交等の相談は29件で約3%を占めた。被害内容にかかわらず、数年~10数年前の被害相談も寄せられた。相談受付件数は、次表のとおりである。

○相談件数 (件)

時間帯	相談方法	電話	面接	メール	LINE	合計
昼間(平日 10時~20時)		565	35	82	127	合計
夜間(20時~翌10時)・休祝日		313				
		878	35	82	127	1122

○相談内容(上記の件数の内訳) (件)

強制性交等・準強制性交等	強制わいせつ・準強制わいせつ	監護者わいせつ・監護者性交等	その他の性暴力	その他・不明	合計
89	151	29	375	478	1122

(注) その他性暴力は、児童福祉法違反・条例違反、相談内容から分類が難しい性被害相談

○同行支援 (件)

医療的支援	法的支援	精神的支援	その他	合計
13	6	3	22	44

(注) その他は、警察署・検察庁・裁判関連・行政窓口等への付添支援など

5 犯罪被害者等給付金裁定申請補助事業等

犯罪被害者等給付金裁定申請補助事務は、なかったが、被害直後に住居の転居を強いられた経済的負担を負った被害者に対して、全国被害者支援ネットワーク緊急支援金申請手続き1件を行った。

6 自助グループへの支援活動事業

- (1) 交通事故等の遺族らによる自助グループ「ふれあい」の活動を継続して実施した。これは、同じ悩みを持つ人たちの相互援助活動の維持・運営に側面的な支援を行う活動である。
- (2) 月例会を毎月第3火曜日の午前、OKBふれあい会館で11回開催した。コロナ禍の影響もあり、参加者がいない月もあったが、最も多い時は6名の参加者があり、支援活動員がその活動の支援に当たった。
- (3) 県警が主宰する、中・高生対象の「命の大切さを学ぶ教室」にメンバーの被害者遺族等が講師として講演するに際して、付添い支援活動を8回行った。

開催日	学校名	開催日	学校名
6月4日(水)	岐阜市立岩野田中学校	12月3日(金)	白川町立黒川中学校
6月10日(木)	山県市立美山中学校	12月9日(木)	高山市立荏刈中学校
6月11日(金)	羽島市立桑原学園	12月10日(金)	県立西濃高等特別支援学校
6月25日(金)	岐阜市立岐阜清流中学校	12月14日(火)	岐阜市立長森南中学校

(4) 関係機関主催の研修及び意見交換会に参加した。

開催日	内 容
9月29日(水)	自助グループ運営連絡会議(オンライン)
10月14日(木)	交通事故被害者等に支援に関する意見交換会(オンライン)
12月3(金)~4日(土)	自助グループファシリテータ育成研修

7 関係機関・団体等との連携強化事業

(1) 新型コロナ感染の拡大により、各種会合は不開催となることもあったが、県警察の被害者支援室、県民生活課子ども家庭課、市町村等関係機関との連携を図り、被害者支援に必要な協議、意見交換を行った。

開催結果は、次表のとおりである。

開催日	内 容	出席者等
5月14日(金)	川辺町役場研修会 研修会 講師	相談員
5月19日(水)	岐阜市人権専門委員会	事務局次長
6月5日(土)	性暴力シンポジウム「なかったことにしない性暴力！」 パネリスト (オンライン)	相談員
6月11日(金)	市町村職員研修 講師 (オンライン)	事務局長・次長・相談員
7月2日(金)	第1回人権教育啓発推進会議	事務局次長
7月3日(土)	性暴力救援センター全国連絡会代表者会議	相談員
7月19日(火)	県犯罪被害者支援活動推進協議会 総会	事務局長・次長
8月3日(火)	岐阜ライオンズクラブ例会 講話	事務局長
8月4日(水)	第1回岐阜県犯罪被害者等支援にかかる懇話会	理事長・理事・事務局長
8月16日(月)	性被害相談の現状についてのヒアリング(岐阜大学ゼミ生)	事務局次長・相談員
8月23日(月)	NNVS 新任事務局長等研修 (オンライン)	事務局長
8月24日(火)	NNVS 事務局長会議 (オンライン)	事務局長
8月25日(水)	NHK 岐阜 性暴力被害相談取材	事務局次長・相談員
9月10日(金)	岐阜大学地域科学部 講話	事務局長
9月15日(水)	第2回岐阜県犯罪被害者等支援にかかる懇話会	理事長・理事・事務局長
9月24日(金)	日本財団助成金申請説明会 (オンライン)	事務局次長・相談員
10月19日(火)	被害者支援専科 講師	事務局次長
10月20日(水)	男女共同参画推進サポーター スキルアップ研修 (オンライン)	支援員

11月1日(月)	愛知県弁護士会主催 県条例令に向けた講演	理事
11月9日(火)	第3回岐阜県犯罪被害者等支援にかかる懇話会	理事長・理事・事務局長
11月10日(水)～ 11月18日(木)	ミ二生命のメッセージ展inたじみ パネル展示	後援
11月17日(水)	多治見市主催 被害者支援講演会	後援
11月16日(火)	揖斐警察署 講話	事務局長
11月20日(土)	知っていますか?被害者のこと 聴いてみよう! 被害者の声 講師 (東京都中野区)	理事
12月13日(月)	岐阜社会事業協会寄付贈呈式	事務局長
12月18日(土)	岐阜県社会福祉士会研修 講師	相談員
令和4年 1月18日(火)	司法修習生 検察の実務修習 講師	事務局長・相談員
1月27日(木)	検察庁犯罪被害者支援協議会(書面会議)	
2月2日(水)	第4回岐阜県犯罪被害者等支援にかかる懇話会	理事長・理事・事務局長
2月9日(水)	岐阜市人権会議(書面会議)	事務局次長
2月22日(火)	国際園芸アカデミー特別講座 講師	相談員
2月25日(金)	男女共同参画推進サポーター交流会	事務局職員
2月28日(月)	ワンストップ支援センター センター長・コーディネーター研修及び全国ネットワーク会議	事務局次長・相談員

(2) 県から「犯罪被害者等支援人材育成研修事業」を受託し、次のとおり、研修会を開催した。

開催日	開催場所	内 容	参加人員
6月11日(金)	県図書館研修室	市町村職員人材育成研修(オンライン)	34人
7月5日(月)	OKBふれあい会館	支援に関心がある方向け研修	40人
		※インターネット上の二次被害(オープン講座、オンライン)	※オープン講座 50人
7月13日(火)	関市総合福祉会館	支援に関心がある方向け研修	25人
7月26日(月)	OKBふれあい会館	支援員に関心がある方向け研修	26人
7月30日(金)	OKBふれあい会館		18人

8 犯罪被害者等の実態に関する調査・研究事業

公益社団法人全国被害者支援ネットワーク(以下「NNVS」という。)主催のフォーラム・研修会をはじめ、他府県開催の講演会等に支援員を積極的に参加させ、被害者支援活動に関する知識の習得を図った。犯罪被害者支援及び性暴力被害者支援研修等は、次表のとおりである。

(1) 犯罪被害者支援研修

開催日	内 容
8月19日(木)～8月20日(金)	客観的聴取対話去講習会

10月8日(金)	全国犯罪被害者支援フォーラム2021(オンライン)
10月9日(土)~10月10日(日)	NNVS 秋期全国研修(オンライン)
令和4年 1月17日(月)~1月19日(水)	NNVS 課題研修上級 (オンライン)
1月26日(水)~1月27日(木)	NNVS 春期全国研修コーディネーター研修 (オンライン)
2月2日(水)~2月4日(金)	NNVS 春期全国研修会 認定コーディネーター研修 (オンライン)
3月19日(土)~3月20日(日)	NNVS 質の向上研修下半期 (オンライン)

(2)性暴力被害者支援研修会等

開催日	内 容
6月5日(土)	性暴力シンポジウム「なかったことにしない性暴力！」(オンライン)
7月10日(土)~7月11日(日)	女性の安全と健康のための支援教育センター 支援者のための研修講座(オンライン)
11月6日(土)~11月7日(日)	女性の安全と健康のための支援教育センター 支援者のための研修講座(オンライン)
12月6日(月)	SNS 相談研修
令和4年 2月8日(火)	第6回子どもの性被害防止セミナー(オンライン)
2月9日(水)	内閣府「性犯罪被害者等支援体制整備促進事業」研修
2月12日(土) ~2月13日(日)	女性の安全と健康のための支援教育センター 支援者のための研修講座(オンライン)

9 犯罪被害者支援に従事する者の養成及び研修事業

電話相談、直接的支援に携わる支援活動員約40名を対象として、支援に必要な知識、技能の向上を図るため、NNVS認定コーディネーターによる研修をはじめ、弁護士、臨床心理士等の講師による初級研修、中級研修、ワンストップ研修及びスーパービジョンを計画的に行った。

研修に当たっては、直接的支援の事例検討(ケーススタディ、ケースカンファレンス)をはじめ、ロールプレイなど、各種の技法を取り入れた。

また、支援活動員を養成するため、日本財団の預保納付金事業を活用して、第10期養成講座を開催し、応募があった6名に対して研修を実施した。

研修等の実施結果等は、次表のとおりである。

項目	養成講座(第10期生)	支援活動員研修(継続研修)	直接的支援研修・ケース研修	犯罪被害者相談員研修
目的	①犯罪被害者支援の基礎的内容を理解する ②犯罪被害者への理解を深める	①犯罪被害者支援にかかわる知識や実践力の向上 ②ワンストップ支援にかかわる知識や実践力の向上	①ワンストップの緊急医療支援にかかわるスキルアップ ②事例検討を通じたケース理解のスキルアップ及びスーパービジョン	①求められる資質と役割を理解する ②被害者支援のための知識の習得

対象者	養成講座受講生	全員	全員	犯罪被害相談員
日時		第1金曜日 13:00~15:00	第3金曜日 13:00~15:00	適宜 13:30~15:30
場所		OKB ふれあい会館第2棟 県男女 共同参画・女性の活躍支援センター 研修室他	OKB ふれあい会館第2棟 県男女 共同参画・女性の活躍支援センター 研修室他	OKB ふれあい会館第2棟 ぎふNPO・生涯学習プラザ 会議室
4月		2日(金) 内容:オリエンテーション 認定式 理事長講話 参加人数:19名	16日(金) 内容:電話相談についてのケース 検討・グループワーク 参加人数:18名	
5月		7日(金) 内容:男性性被害の現場から見えて くるもの 講師:濱田智崇氏 (京都橋大学准教授) 参加人数:25名		
6月		4日(金) 内容:緊急医療支援に関わる対応 について他 講師:センター相談員 参加人数:17名	18日(金) 内容:直接的支援についてのケー ス報告・スーパーバイザー スーパーバイザー: 杉田その子氏(臨床心理士) 参加人数:21名	
7月		2日(金) 内容:SNS 相談対応の理解 講師:支援センター相談員 参加者:14名	16日(金) 内容:直接的支援についてのケー ス検討・報告 参加人数:17名	21日(水) 内容:直接的支援の状況他 参加人数:8名
8月		6日(金) 内容:電話相談ロールプレイ 講師:小島きぬ子氏 (NIMS 認定 コーディネーター) 参加人数:15名		
9月	16日(木)、30日(木) ・開講式、オリエンテーション ・被害者支援に関わる法律 ・被害者のメンタルケア他			15日(水) 内容:直接的支援の状況他 参加人数:8名
10月	7日(木)、14日(木)、 21日(木)、28日(木) ・警察、検察庁、裁判所にお ける被害者支援 ・性暴力被害者支援と医療 の役割 ・県の被害者支援施策 ・被害者の声を聴く ・開講式	1日(金) 内容:被害者の声を聴く 講師:被害者の方 参加人数:19名	15日(金) 内容:LINE相談についてのスー パーバイザー スーパーバイザー: 杉田その子氏(臨床心理士)	
11月	26日(金)犯罪被害者支援講演会 2021 演題:「あすに希望を託して!」～逆境から学んだこと～ 講師:加藤裕司氏(殺人等事件被害者ご遺族)			17日(水) 内容:直接的支援の状況他 参加人数:7名
12月	3日(金) 内容:電話相談ロールプレイ 講師:センター相談員	3日(金) 内容:性的マイノリティに対す る相談対応 講師:岡田美穂氏 (BrokenRainbow-Japan代表) 参加人数:12名	17日(金) 内容:直接的支援のケース報告 参加人数:17名	

令和4年 1月	7日(金)	7日(金)	21(金)	19日(水)
	内容：電話相談ロールプレイ 講師：センター相談員	内容：研修報告他 参加人数：16名	内容：内容：直接的支援についての ケース検討・報告 参加人数：18名	内容：直接的支援の状況他 参加人数：6名
2月	18日(金)性暴力被害者支援講演会(オンライン開催)			
	演題：性暴力被害の現状とワンストップセンターの取り組み 講師：加藤台子氏(産婦人科医 大阪SACHICO代表)			
3月	4日(金)	4日(金)	18日(金)	16日(水)
	内容：電話対応のワーク 講師：センター相談員	内容：電話相談ロールプレイ、 次年度に向けた研修課題 と取り組みについて他 講師：センター相談員 参加人数：13名	内容：自動虐待事案等の認知の時 の対応について 講師：県警刑事部捜査一課 参加人数：17名	内容：直接的支援の状況他 参加人数：9名

10 効果的な広報・啓発の推進事業

- (1) 被害者の置かれている立場等を広く理解してもらうため、令和2年度に発刊した犯罪被害者遺族等の手記集「あの日に戻れたら」の第2集を関係機関・団体に配布、紹介等するなどして、支援活動への理解とその支援に関する情報発信をした。
- (2) 11月25日～12月1日の「犯罪被害者週間」にあわせて、被害者の置かれた現状、被害者支援活動の必要性についての理解を深めるため、JR岐阜駅周辺において当該週間の周知の街頭広報を実施した他、市役所庁舎におけるパネル展示を依頼するなど、あらゆる機会を捉え広報活動等を行った。
- (3) 支援センターの支援活動状況や支援員の声などを掲載した広報誌「こころの輪」を年2回(34・35号)作成し、正会員・賛助会員、関係機関に配布した。
- (4) ホームページのデータは、できる限り早期に更新し、犯罪被害の実情や遺族の手記、支援センターの活動内容、相談窓口の紹介、講演会・研修会の開催状況、街頭広報活動などを掲載して広報に努めた。
- (5) 「ワンストップ支援センター」の認知度の向上及び特に若年層を対象にした、性暴力被害者からの相談のアクセスがしやすいよう、昨年度から引き続きWEB広告(検索連動型広告)を実施した他、LINE公式アカウントを活用し、時勢を踏まえた広報を行った。

各種広報の開催については、次表のとおりである。

開催日	内 容
6月28日(月)～7月2日(金)	男女共同参画・女性の活躍支援センター パネル展
7月5日(月)	市民講座：犯罪被害者等支援について学ぶ基礎知識講座(岐阜地区)
7月5日(月)	市民講座：オープン講座「インターネット上の二次的被害について学ぶ」
7月13日(火)	市民講座：犯罪被害者等支援について学ぶ基礎知識講座(中濃地区)
7月26日(月)	市民講座：犯罪被害者等を支える支援制度を学ぶ①
7月30日(金)	市民講座：犯罪被害者等を支える支援制度を学ぶ②
8月2日(月)	広報誌「こころの輪」vol.34 発行
8月11日(水・祝)～16日(月)	可児市役所犯罪被害者支援パネル展示
8月23日(月)～27日(金)	大垣市役所パネル展示(～8/27)

11月10日(水)~11月16日(木)	生命のメッセージ展 in たじみ パネル展示
11月12日(金)~11月25日(木)	女性に対する暴力をなくす運動(マーサ21 展示)
11月15日(月)~11月19日(金)	OKB ふれあい会館 被害者支援パネル展示
11月22日(月)~12月3日(金)	県警本部/パネル展示
11月25日(木)	犯罪被害者週間 JR 岐阜駅街頭広報
11月26日(金)	犯罪被害者支援講演会 2021
12月13日(月)~12月17日(金)	各務原市産業文化センター パネル展示
令和4年 1月24日(月)~1月28日(金)	岐阜市役所/パネル展示
2月3日(木)	広報誌「こころの輪 vol.35」発行
2月11日(金・祝)~2月20日(土)	ぎふメディアコスモス NPO パネル展
2月19日(土)~2月24日(木)	関市わかさプラザ パネル展示
毎月11日	イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン 参加

「ぎふ性暴力被害者支援センター」に関わる広報活動事業等

開催日	内 容
7月	県下全中高生ヘリーフレット・LINE 相談カード配布
10月17日(日)	岐阜新聞「はぐくみのわ」広告掲載
11月12日(金)~11月25日(木)	女性に対する暴力をなくす運動 (マーサ21 展示)
令和4年2月18日(金)	性暴力被害者支援講演会
4月~令和4年3月	Web広告配信 (Yahoo・YouTube・LINE)

11 安定的な規政基盤の確立のための各種施策の推進

- (1) 県・市町村からの負担金等の公的助成、日本財団・社会福祉団体等の民間団体からの助成金の要望等を行った結果、理解・協力を得て概ね前年度の額を維持することができた。
- (2) 「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」をはじめ、読み終えた本を寄贈していただき、その売上代金を寄付として受け取る「ホンデリング」活動の推進、各企業・事業所への「募金箱」「寄付型自動販売機」の設置・促進等の活動を推進した。

第2 会議の開催等

- 1 理事会、総会を開催し、事業計画・収支予算、事業報告・決算報告等を審議した。

開催状況は、次表のとおりである。

第1回理事会	6月3日(木) OKB ふれあい会館 405 会議室
	令和2年度事業報告・収支決算報告、規定改正、役員を選任 他
第2回理事会	6月24日(木) OKB ふれあい会館 401 会議室
	理事長・副理事長・専務理事の選定

第3回理事会	令和4年3月17日(木) OKBはれあい会館4階 405小会議室
	令和4年度 事業計画・収支予算、 会員の入会申し込みの承認、規定改正、役員選任 他
定時総会	6月24日(木) OKBはれあい会館 展望シブションルーム
	令和2年度事業報告・収支決算報告 役員の選任、規定改正、令和3年度事業計画・収支予算報告

2 運営委員会偶数月に運営委員会を開催し、事業運営等について協議した。

開催状況は、次表のとおりである。

第1回運営委員会	4月23日(金)
	直接的支援業務委託契約の概要 犯罪被害者等支援人材育成研修委託業務の概要 性暴力被害者支援講演会の開催 他
第2回運営委員会	8月13日(木)
	犯罪被害者等支援人材育成研修受託業務の実施報告 支援活動員養成講座(第10期生)の開催 LINE相談の実施状況 広報誌「こころの輪」vol.34 発行 他
第3回運営委員会	10月25日(月)
	支援活動員養成講座(第10期生)実施状況 相談員の犯罪被害者支援功労者表彰(栄誉賞)受賞について 犯罪被害者支援講演会の開催 他
第4回運営委員会	12月20日(月)
	犯罪被害者支援講演会の開催結果 性暴力被害者支援講演会の開催 他
第5回運営委員会	令和4年2月28日(木)
	性暴力被害者支援講演会の開催結果 令和4年度事業計画(案)・収支予算(案)の事前協議 広報誌「こころの輪」vol.35 発行 他

3 その他

6月28日(月)	公益認定定期報告(事業報告・決算)
10月26日(火)	日本財団監査
令和4年3月28日(月)	公益認定定期報告(事業計画・予算)

本事業報告に係る附属明細書

なし。